



No.72

発行所 (財)神戸学生・青年センター
理事長 保田 茂
館長 飛田 雄一〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1
TEL (078) 851-2760 FAX (078) 821-5878
Yamada-cho 3-1-1, Nada-ku
Kobe, 657-0064 JapanE-mail info@ksyc.jp
URL http://ksyc.jp

阪神淡路大震災から15年がたちました

館長 飛田雄一 (ひだ ゆういち)

15年目の1月17日、今年も早朝、東遊園地にでかけました。あの時もこんな暗かったのか、この交差点では信号が消えてボランティア学生?が交通整理をしていたな、などと思ひます。

学生センターは、内部は戸棚などが倒れて大変でしたが、建物は大丈夫でした。直後にセンターでアルバイトをしていた留学生が避難してきました。彼と相談してセンターを留学生専門の避難所にする、できるだけ早い時期に生活一時金を留学生に支給することなどを決めました。

一時金は2月1日より全壊半壊の被災証明書を持参した留学生に3万円をお渡しし、その後、就学生にもその範囲を広げました。当初、募金額より支給額が100万円ほど上回ったこともありましたが、多くの方が募金してくださり逆転現象は解消しました。あるとき久米宏のニュースステーションをみていたら「神戸学生青年センター留学生支援」のテロップが郵便振替口座とともにながれてびっくりしたこともあります。3月末まで767名に2301万円が支給され、それはすべて全国各地から送られてきた募金でまかなわれました。

センターでの留学生・就学生の避難者は、1月25日から4月11日まで、1日平均約15名、延べ1120名となりました。水・食糧・次の住居の確保など課題がありましたが、歓送迎会のパーティを度々開くなど楽しい交流の場でもありました。

支援活動が一段落したころ、日本DECというコンピュータ会社から電話がありました。「寄付の贈呈をしたい」とのこと。「オーバーな、銀行送金だけ

でいいのに」などと思いましたが、「1000万円です」と聞いてびっくりした。日本DECはその贈呈式の写真を社内報に掲載しただけの謙虚な会社でした。

その1000万円と支援金の残金300万円、計1300万円を元手に始まったのが六甲奨学基金です。募金を集めつつ毎年100万円を基金から取り崩し13年間は続けようというものでした。96年度から月額5万円の奨学金を4~6名の留学生・就学生に支給し、2010年3月までに67名、総計約4000万円となります。

古本市もこの基金を維持するために98年から始まりしました。第1回は予想を上回る148万円の打ち上げを記録し、その後、第5回(2002年、244万円)、第10回(2007年、320万円)と成長しています。昨年は396万円でした。

今年も多くの本が寄付され、多くのボランティア、お客さんのおかげで順調に売り上げを伸ばしています。今年はいよいよ400万円突破でしょうか? 本の回収は3月末で終了しましたが、古本市は5月16日まで開催します。文庫・新書・児童書・漫画・CDは100円、単行本は一律300円のシンプル価格です。掘り出し物もたくさんあります。開店時間は午前9時からなんと午後10時までです。是非おこしください。そして、今後とも六甲奨学基金をよろしく願います。

NHKにテロップが
流れました

第13回古本市 2010.3.15~5.16

朝鮮史セミナー

神戸元町で骨董品店を経営されていた山崎佑次さんが『李朝白磁のふるさとを歩く』（2009.8、洋泉社）を出されました。山崎さんは、テレビ番組、ビデオソフト制作の会社をされていましたが、その仕事の過程で「李朝白磁」に出会い、「埋もれてしまった窯跡を訪ね歩き、欠片を拾い集めながら、眺め、手に取り、李朝時代の陶工への思いと現在の自分をかき混ぜ合わせる。還暦をすぎた骨頂商の追慕と自己確認の旅」（本書の帯）に出られたという方です。本も面白かったのですが、たくさんの写真を見ながらの講演も、山崎さんの人柄がにじみでてとても面白いものでした。



山崎佑次さん 3.12

「花はんめ」を上映しました

3月5日、多文化と共生社会を育むワークショップと学生センターが共催で開催しました。神奈川県川崎市に暮らす、在日一世のコリアンおばあちゃんたちの日常を記録した長篇ドキュメンタリー（100分）で、監督は『みんなありがとう』の金聖雄さん。第78回キネマ旬報映画ベスト・テン入りしている作品で文化庁支援作品。はんめたちのパワーには圧倒されます。音楽もステキです。



文化復興コンサート
於/兵庫県立美術館 1.9

同じく多文化と共生社会を育むワークショップと共催で1月9日には兵庫県立美術館で「文化復興コンサート～祈り・夢・未来～文化復興・神戸からの願い」も開催しました。

恒例となったゴスペルコンサート



ゴスペルコンサート 2009.12.11

毎年12月、センターに事務所をおく神戸大学YMCAの恒例の行事です。KOBE Mass Choir、リーダーは東神戸教会の川上盾さん。てごろな大きさのセンターホールにゴスペルの歌声が響きます。ゴスペルに編曲されたクリスマス讃美歌を聴衆と合唱するのも恒例です。スカッとします。気分爽快です。今年も12月に開催します。是非、お越しください。

南京大虐殺生存者の証言を聞く会in神戸

神戸・南京をむすぶ会（代表・宮内陽子）が毎年12月に開いているもので、センターが後援しています。今年は、当時日本軍の暴行から逃れるために避難した安全区の中で1歳の弟は日本兵に踏み殺され、父は銃剣で突き殺されたという経験を持っておられる1925年生まれの楊翠英さんでした。中国では、そのような生存者のかたを「幸存者」と呼んでいます。同会は毎年8月、南京ともうひとつの地域を訪ねるフィールドワークを行っています。今年は南京と中国延辺朝鮮族自治州です。8.13～8.20、学生2名には参加費5万円で参加できる特権があります。一般参加は20万円程度になる予定です。詳細は学生センター内、同会まで。



2009.12.10 楊翠英さん

定期利用

グループ・教室のご案内

- ◆六甲トレーニングサロン……………
月曜日・前9～12:00
前田先生 0797-35-5588
- ◆稲美会（絵更紗）……………
月2回 水・土曜日・後1～5:00
稲垣先生 078-821-7078
- ◆からむい会（絵更紗）……………
第1・3月曜、第2・4木曜・後1～5:00
葭村先生 0797-31-1798
- ◆すぎなコーラス……………
月曜日・前10～12:00
連絡先・横田 078-851-5714
- ◆神戸女声合唱団……………
金曜日・前10～12:00
連絡先・岡 邦子 078-291-0855
- ◆神戸東女声合唱団……………
月3回金曜日・後2～4:00
連絡先・野口綾子 0727-77-2080
- ◆創作アップリケ……………
第2・4月・金曜日・前10～12:00
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール（混声コーラス）……
土曜日・後6～9:00
連絡先・池田 078-936-0123
- ◆ヨガ体操……………
火曜日・前9:30～12:00
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆アトリエ太陽の子（児童絵画）……………
木曜日・後1～5:00
中嶋先生 078-858-7301
- ◆六甲ボーカル……………
第1・3木曜日・前10～12:00
池本先生 078-861-8724
- ◆こうべこーる恵（コーラス）……………
火曜日・前10～12:00
連絡先・田附 0798-26-2169
- ◆ステンドグラス・アトリエとも……………
第2・4木曜・後1～5:00
幸坂先生 078-582-0644
- ◆全珠連会員・熊内そらぼん六甲教室……
火曜・後3～9:00、土曜・後1～4:00
奥野先生 078-241-1095
- ◆六甲さくら合唱団……………
第2・4月曜日 後1～5:00
連絡先・見須 078-881-7851
- ◆テコンドー……………
毎週金曜日・後 6～9:00
連絡先・妹尾 090-9846-8241
- ◆稽躰会空手道……………
毎週月曜日・後4～10:00
連絡先・藤本 078-842-5669
- ◆ふらんす堂句会……………
原則第2土曜・後1～5:00
連絡先・山内 078-431-0039
- ◆プログレス（幼児教室）……………
水曜日・後1～5:00
連絡先・近藤 090-5050-1657
- ◆すずめの学校（ニューヨークタイムズ紙を読む会）…
第1・3水曜日 前9:00～12:00
連絡先・上田 078-732-2651
- ◆前田書道会……………
火曜日・前9～夜9:00
連絡先・前田先生 078-385-1650

お問合せやお申込は、各グループ・教室に直接ご連絡ください。

(財)神戸学生青年センター賛助金 2009.12.1~2010.3.31 (敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the 2009.12.1~2010.3.31 period. Includes names like 西尾達, 高橋弥生, 武居玲子, etc., and a total of 932,500円.

賛助金ご協力をお願い

●賛助会費: 一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法 郵便振替 (01160-6-1083 財団法人 神戸学生・青年センター)

六甲奨学基金

2009.12.1~2010.3.31 (敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the 2009.12.1~2010.3.31 period for the 六甲奨学基金. Includes names like 高橋弥生, 岡雄, 中島孝幸, etc., and a total of 2,480,136円.

六甲奨学基金ご協力をお願い

●賛助会費: 一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法 郵便振替 (01160-6-1083 財団法人 神戸学生・青年センター)

セミナーの記録

2009.12~2010.3

食料環境セミナー
399回1月27日「ダム建設と環境問題」宮本博司さん
400回2月24日「手に(市民活動の)職を持とう-宝塚市の廃プラ処理政策から学ぶ-」森住明弘さん

朝鮮語・韓国語講座
入門 毎週水曜日 金知恵さん
初級 毎週水曜日 金世徳さん
中級A 毎週水曜日 金真さん
中級B 毎週火曜日 高秀美さん
上級 毎週水曜日 朴鍾祐さん

その他のセミナー・行事
12月10日 南京大虐殺生存者の証言を聞く会in神戸(後援)
12月11日 KOBE Mass Choir神戸大学YMCA・クリスマス・コスベルコンサート(後援)

新しいスタッフ・朴淳用さん
2004年3月に退職し、その後、嘱託として勤務して下さっていた鹿嶋節子さんが本年3月末にやめられ、4月から朴淳用(バク・スンヨン)さんがスタッフに加わりました。

